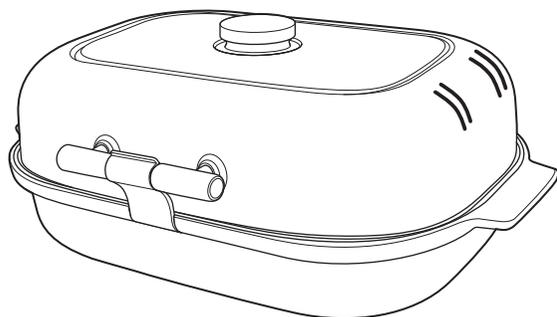


焼き芋メーカー WFX-101

取扱説明書・保証書

このたびは、当社製品をお買い上げいただきまして、誠にありがとうございます。正しくご使用いただくために必ずこの取扱説明書をよくお読みください。なお、お読みになられたあともいつでも見られるように大切に保存してください。



も く じ

安全上のご注意P. 2~3
各部の名称とはたらきP. 4
使用前の準備P. 5~6
正しい使いかたP. 7~8
お手入れと保存P. 9
修理・サービスを依頼する前にP. 10
アフターサービスについて裏表紙
保証書裏表紙

仕 様

品 名	焼き芋メーカー
型 名	WFX-101
電 源	AC100V 50/60Hz
定格消費電力	1000W
電源コード長さ	約 1.0 m
外形寸法	収納時：約 幅 35 × 奥行 25 × 高さ 15 cm
質 量	焼き芋プレート使用時：約 2.6 kg 平面プレート使用時：約 2.8 kg 収納時：約 3.5 kg (本体+プレート2種)
付 属 品	焼き芋プレート×2、平面プレート×2、オリジナルレシピ×1、 取扱説明書・保証書×1

- 仕様等は改善・改良のため、予告なく変更することがあります。
- この製品を使用できるのは日本国内のみで、海外では使用できません。
(This unit can not be used in foreign countries as designed for Japan only.)

安全上のご注意

- ご使用になる前に、この「安全上のご注意」をよくお読みのうえ、正しくお使いください。
- ここに示した注意事項は安全に関する重大な内容を記載していますので、必ず守ってください。
- お読みになったあとは、お使いになる方がいつでも見られるところに、必ず保存してください。

 警告	誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示します。
 注意	誤った取り扱いをすると、人が傷害を負う可能性および物的損害の発生が想定される内容を示します。 (物的損害とは、家屋・家財・家畜・ペット等にかかわる拡大損害を示します。)

図記号の意味と例

	〇は、「してはいけないこと」を意味しています。具体的な禁止内容は、〇の中や近くに絵や文章で示しています。(左図の場合は、「分解禁止」を示します。)
	●は「必ずすること」を意味しています。具体的な強制内容は、●の中や近くに絵や文章で示しています。(左図の場合は、「電源プラグをコンセントから抜くこと」を示します。)

警告

 禁止	交流100V以外では使用しない。 火災・感電の原因になります。	不安定な場所や熱に弱い敷物の上で使わない。 けがや火災の原因になります。
	電源コードを傷つけたり、破損したり、加工したり、無理に曲げたり、引っ張ったり、ねじったり、たばねたり、重いものをのせたり、挟み込んだりしない。 火災・感電の原因になります。	業務用として使用しない。調理目的以外の使いかたはしない。 本製品は家庭用として設計・製造されています。業務用としての使用は、絶対しないでください。
	電源コードや電源プラグが傷んだり、コンセントの差し込みがゆるいときは使用しない。本体の下へ電源コードを通さない。 感電・ショート・発火の原因になります。	異常時(こげ臭い、発煙など)は電源プラグを抜き、使用しない。 火災・感電の原因になります。
	子供だけで使わせたり、幼児の手の届くところでは使用しない、保存しない。 けが・やけど・感電の原因になります。	お手入れの際は住宅用洗剤・シンナー・ベンジン・アルコール・磨き粉などを使用しない。 ひび割れによるケガや引火による火災、変色・変形・感電・故障の原因になります。
	本体のすき間にピンや針金などの金属物等、異物を入れない。 感電や異常動作してけがの原因になります。	使用中、本体の取っ手とロックと開閉つまみ以外には触れない。 やけどの原因になることがあります。
	本製品を踏んだり、落としたり、たたいたり、強い力・大きな衝撃を与えない。与えてしまった場合は、使用しない。 故障するだけでなく、感電やけが、火災などの原因になります。	電源プラグはコンセントの奥までしっかり差し込む。 差し込みが中途半端では、感電・ショート・発火の原因になります。
カーテンなどの可燃物の近くで使わない。燃えやすいものの近くで使用しない。 けが・故障、火災、変色や変形の原因になることがあります。	定格15A以上のコンセントを単独で使う。 他の器具と併用すると異常発熱して発火することがあります。	

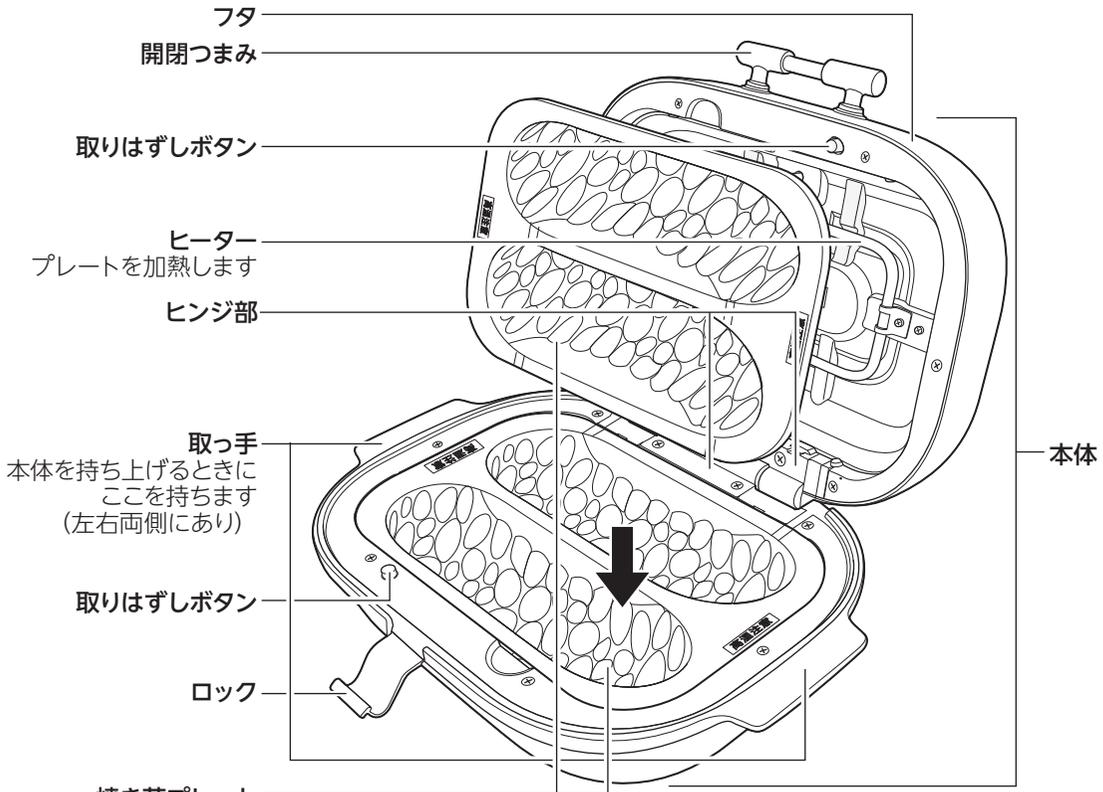
警告

 指示	<p>電源プラグの刃および刃の取り付け面にホコリが付着している場合はふきとる。 ホコリが付着したまま電源プラグを差し込むと、ショート・火災の原因になります。</p>	 ぬれ手禁止	<p>ぬれた手で、電源プラグを抜き差ししない。 感電や火災、故障の原因になります。</p>
	<p>使用時は本製品から離れないようにする。 火災の原因になります。</p>	 水ぬれ禁止	<p>本製品を水につけたり、水をかけたりしてぬらさない。 ショート・感電の原因になります。</p>
 プラグを抜く	<p>使用しないときは、必ず電源プラグをコンセントから抜く。 絶縁劣化による感電・漏電・火災の原因になります。</p>	 禁止	<p>必要以上に加熱しない。 調理物が発火して火災の原因になります。</p>
	<p>お手入れの際は、安全のため電源プラグをコンセントから抜く。 感電・火災・けがの原因になることがあります。</p>		<p>フタを開けたまま調理しない。 発煙・発火や故障、転倒の原因になります。</p>
	<p>調理物が発煙、発火したときは、すぐに電源プラグを抜く。 火災の原因になります。 本体に影響があったときは、ドウシシャお客様相談室にご相談ください。</p>		<p>使用中や使用後しばらくは、プレートやヒンジ部の金属に触れない。 やけどの原因になります。</p>
 分解禁止	<p>分解しない。また、修理技術者以外の人は修理しない。 感電・ショート・発火の原因になります。修理は販売店にご相談ください。</p>		

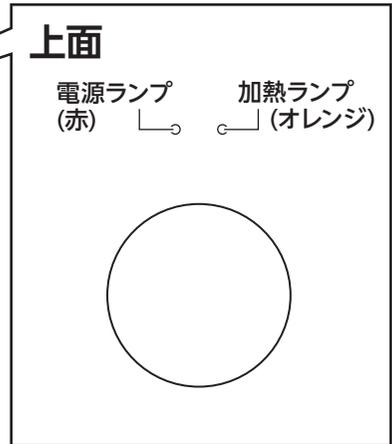
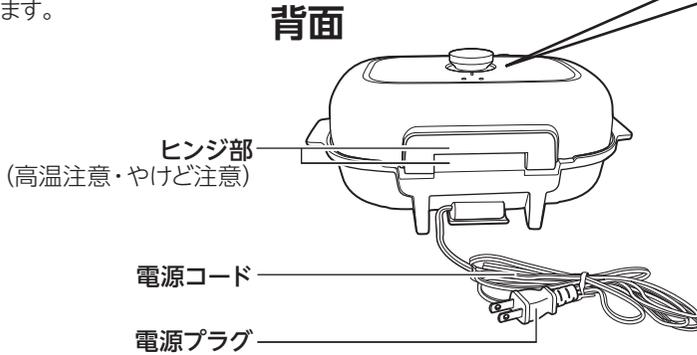
注意

 禁止	<p>使用後しばらくは、本体やプレートにふれない。 やけどの原因になることがあります。</p>	 指示	<p>フタを開けるときは充分注意する。 調理物の水分が蒸気として出てくるため、やけどの原因になります。</p>
	<p>食品以外焼かない。また食品も、フタが閉じない大きなもの、変形したものなどは焼かない。 やけど・火災の原因になります。</p>		<p>購入後、初めて使用するときは十分お手入れをしてから使用する。</p>
	<p>使用中、使用後フタをひらいたままにしない。 プレートに悪影響を及ぼし、フタの重みでフタが閉じて手をはさむなど、けが、やけど、火災などの原因になります。</p>		<p>プレートと本体のすき間に食材の油などが入らないように注意する。 発煙・発火の原因になります。</p>
	<p>金属製のヘラやフォークなどは使用しない。 プレートを傷め、焦げなどの原因になります。</p>		<p>プレートと本体のすき間などに調理くずが残らないよう、こまめにお手入れする。 感電・発火の原因になります。</p>
 指示	<p>電源プラグをコンセントから抜くときは電源コードを持たずに必ず電源プラグを持って抜く。 感電・ショートの原因になります。</p>		<p>壁や他のもの（特に可燃物）との間隔を十分にあけて設置する。 本体や物が変形・変質したり、火災の原因になります。</p>
	<p>お手入れの際は、必ず電源プラグをコンセントから抜き、本体が冷めてから行なう。 やけど・火災の原因になることがあります。</p>		
	<p>使用するたびにお手入れをする。 お手入れをしないでおくと、プレートが傷んだり、故障する原因になります。</p>		

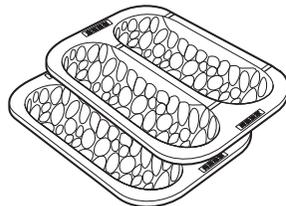
各部の名称とはたらき



焼き芋プレート
※プレートはフッ素樹脂加工
(表面コーティング)されて
います。



付属品



焼き芋プレート×2



平面プレート×2

(オリジナルレシピ×1)



・プレートは、2種類のうち1種類を選択して使用する。
種類を混合したり、1枚のみでの使用はできません。

・電源コードは、束ねたまま使用しない。
発煙・発火の原因になることがあります。

使用前の準備

使用前の準備

1. 2種のプレートを丸洗いする

2種のプレート（4枚）は丸洗いできます。初めてご使用になるときや、長時間使用しなかったときは、使用するプレートをよく洗い、十分乾かしてからご使用ください。

《空焼きのお願い》初めて使用するとき

初めての使用前、調理物をのせず、プレートごとに、5分～10分間程度空焼きしてください。そのあと冷まして、十分に洗ってから、実際の調理を開始してください。

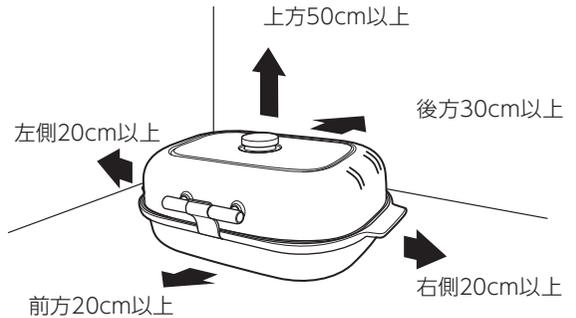
煙や臭いが若干出ることがありますが故障ではありません（製造時にプレート等に保護を目的として塗った油が気化したもので、無害です）。

2. 本体を正しく設置する

本体は安定した水平な場所に設置してください。

- ・近くに可燃物がないことを確認し、可燃物がある場合は移動させてからご使用ください。
- ・右上枠内を参考に距離をおいてください。

本体は壁や周囲から適当な距離を保ってください



次のような場所では使用しないでください。

- ・カーテンや壁、家具など、可燃物の近く。
- ・熱に弱い敷物の上。
- ・傷つきやすい家具の上、など。

フタを開いたときバランスを崩して、後方に倒れることがありますので、後方にガラスのものなど置かないようにしてください。

- ・本体を立てた状態で使用しないでください。

プレートの取り付け・取りはずし

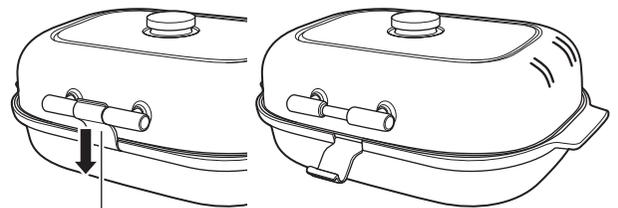
 警告	プレートの取り付け・取りはずしは、必ず電源プラグをコンセントから抜いてから行なう。 やけどや事故の原因になります。
--	--

 注意	プレートの取り付け・取りはずしなど、プレートを扱うときに指などはさまないように注意する。
--	--

1. フタのロックをはずしてゆっくり開く

本体手前の開閉つまみにあるロックをはずして、ふたを開きます。

開くときにフタが重いので、転倒しないように十分注意してください。



ロックをはずす

2. 使用するプレートを選択する

調理する料理によって、焼き芋プレート・平面プレートのどちらかを選びます。

焼き芋プレート

焼き芋、焼きとうもろこしなどの調理が可能です（直径6cm×長さ22cmまで）。

平面プレート

上下から加熱する調理ができます。

使用前の準備 (つづき)

3. 既に取り付けられているプレートを上・下の順にボタンを押して取りはずす

取り付けられている上プレート・下プレートの順で取りはずしてください。

※使用していたプレートを交換する場合は十分冷めていることを確認してください。

※下プレートを先に取りはずし、上プレートのみ取り付けられた状態にすると、本体が倒れやすくなり危険です。

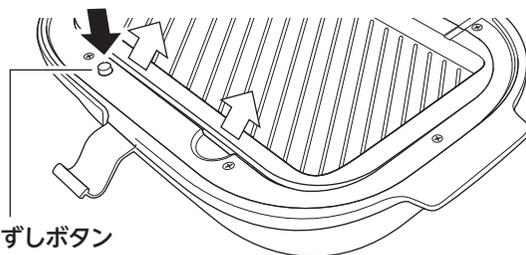
※上プレート取りはずすとき、取りはずしボタンの押しかたによって、プレートが手前に倒れてくることもあるため、十分ご注意ください。

4. プレートを下プレート・上プレートの順に取り付ける

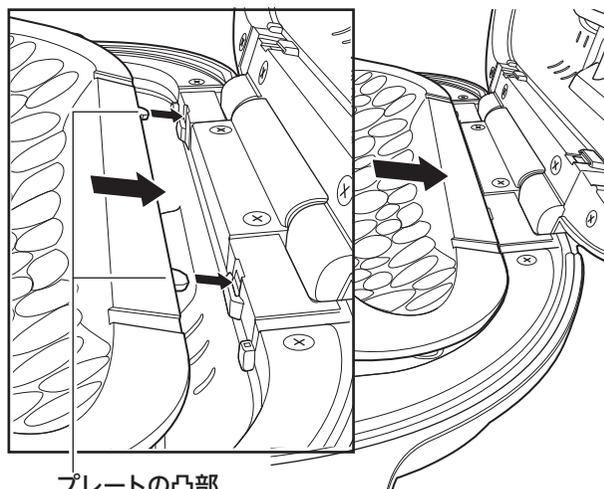
• プレートにある2つの凸部をヒンジ側の穴に差し込みます。

• ヒンジ側が確実に差し込まれたのを確認後、プレートの反対側 (取りはずしボタン側) を押し込んで取り付けます。

※必ず上下とも同じ種類のプレートを取り付けてください。



取りはずしボタン



プレートの凸部



プレートをのせるとき、プレートの裏面やヒーターに異物が付着していないか、十分注意する。



- プレートを載せずに電源プラグをコンセントに差さない。
- ヒーターの上にプレート以外を直接のせたりしない。
- 付属のプレート以外は使用しない。

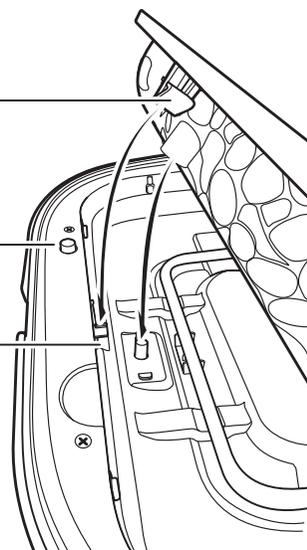
5. プレートを取り付けたあとは、がたつきがないか、フタが問題なく閉まるかを確認する

プレートの取り付けが正しくないと、本体が閉まりません。取り付けを再度確認してください。

固定フック

取りはずしボタン

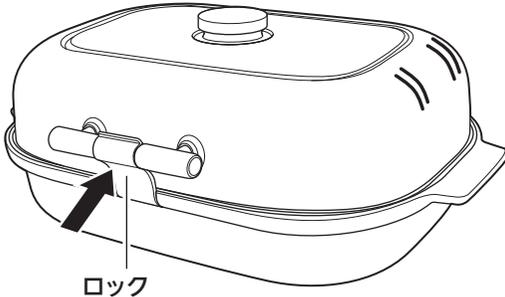
スライドツメ



正しい使いかた

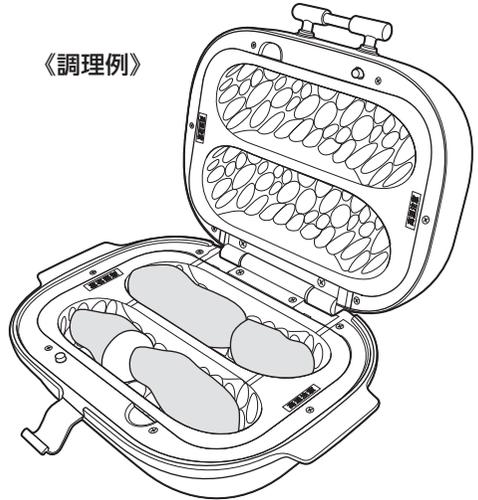
1. 調理物をプレートにのせる

本体手前の開閉つまみを持ってフタを開きます。あらかじめ用意した調理物をプレートにのせてフタをロックしてください。



※ 調理のしかたの詳細は、付属のオリジナルレシピを参考にしてください。

《調理例》



警告

- フタを開けたまま調理しない。発煙・発火や故障、転倒の原因になります。
- 調理中は必ずそばにいて、異音や発煙をチェックし、発火しないようにする。

2. 電源プラグをコンセントに差し込む

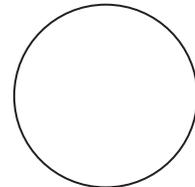
電源ランプが点灯します。

※ 電源コードが束ねられていたり、本体の下に敷かれていないことを事前に確認してください。

- 加熱ランプが点灯し、ヒーターが熱せられてプレートが加熱されます。
- プレートの温度は自動で調節されます。温度が高くなると、加熱ランプが消灯します。温度が低くなると、再び加熱が始まり、加熱ランプが点灯します。
- 調理の際の臭いや煙が気になる場合は換気を行なってください。

電源ランプ
(赤)

加熱ランプ
(オレンジ)



注意

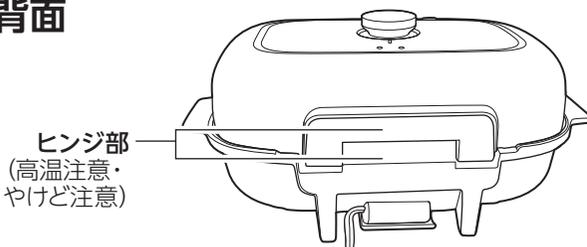
空だきを行わない。
フッ素樹脂加工などに大きなダメージを与えるため、予熱でも空だきは10分以上行わないでください。



警告

調理中や調理後しばらくはプレートやヒンジ部の金属部に触れない。
やけどの原因になります。

背面



正しい使いかた (つづき)

3. 調理が終わったら、電源プラグをコンセントから抜く

 警告	<ul style="list-style-type: none">• プレートの温度が高いうちは、プレートの交換、取りはずしなどを行なわない。• 調理を終えたら必ず電源プラグをコンセントから抜く。
--	--

注意

- すき間から出る、蒸気や油などに注意する。
- プレートは具材がこびりつきにくいように表面にフッ素樹脂加工をしているので、表面を傷めないために次のことを必ず守る。
 - 金属ヘラは使用しない（プレートに傷がつく原因になります）。
 - ナイフやフォークなど鋭利な刃物でこすらない。
 - 長時間の空だきはしない（本体の内側が変形する原因になります）。
 - みがき粉やナイロンたわしまたは金属たわしなどは使用しない。
 - プレートの表面および裏面に汚れが残ったまま放置しない（腐食の原因になります。必ずきれいにお手入れをしてください）。
- 揚げ物料理はしない。
火災の原因になります。
- プレートを取り付けるときはプレートの底面やヒーターの表面や周囲に料理カスがこびりついていないか確認する。
※金属部品の角に注意してふき取ってください。
水などがついたときはきれいにふき取ってください。

お手入れと保存



警告

お手入れと保存は、必ず電源プラグをコンセントから抜き、本体とプレートが冷めたことを確認する。
感電・火災・けが・やけどの原因になります。

お手入れのしかた

水洗いできるもの



注意

金属たわし、クレンザーなどを使用しない。

〈焼き芋プレート・平面プレート〉

- プレートは丸洗いです。
プレートの内側はご使用後、よく絞ったふきんやキッチンペーパーで汚れや水分を拭き取ってください。汚れがひどいときはプレートを本体から取りはずし、食器用中性洗剤を含ませたスポンジで洗い、よくすすいだあと、乾いた布で水気を拭き取ってください。

水洗いできないもの

〈本体〉

- 本体は、よく絞ったふきんやキッチンペーパーでふき取ってください。
- ヒーターに料理カスや汁がこびりついたり汚れがひどいときは、食器用中性洗剤を入れた水またはぬるま湯にひたしてよく絞ったふきんなどでふき取ってください。こびりついたまま使用すると、故障の原因となります。

保存のしかた

- お手入れのあと、よく乾燥させてください。
- ポリ袋などをかぶせ、お買い上げの商品が入っていた箱などに入れて、湿気のない場所に保存してください。
※ プレートは重ねないでください。

修理・サービスを依頼する前に

⚠警告 修理技術者以外の方は分解したり修理をしない。

「故障かな?」と思ったときには次の点をお調べください。

症状	主な原因	処置
電源ランプが点灯しない	• 電源プラグがコンセントに差し込まれていない	電源プラグをしっかり差し込む
加熱ランプがついたり消えたりする	• 故障ではありません 一定の温度に保つため調節しているためです	そのままお使いください
使用中カチカチと音がする	• 故障ではありません ヒーターの熱膨脹により発生する音です	そのままお使いください
異臭がする	• 購入から数回は製造の過程での油が気化するためにおいが出る場合があります	初めて使用するときにプレートごとに丸洗いを1～数回、空焼きを5分程度行なう

長年ご使用の場合はよく点検を

このような症状はありませんか?

- 電源コードや電源プラグが異常に熱い。
- 電源コードを動かすと、通電したり、しなかったりする。
- こげ臭い匂いがする。
- その他の異常・故障がある。

このような症状の時は、事故防止のため、すぐにコンセントから電源プラグを抜いて、必ず販売店またはドウシヤお客様相談室に点検をご相談ください。

MEMO

製品についての
ご相談に関しては…

ドウシシャお客様相談室

☎ 0120-104-481

【受付時間】 9:00～17:00 (祝日以外の月～金曜日)

ドウシシャ福井家電カスタマーセンター 〒915-0801 福井県越前市家久町41-1

※ 商品名、品番をご確認のうえ、お電話をいただきますようお願いいたします。

※ お電話をいただいたときにお話いただく情報は、お客様へのアフターサービスにおいて利用させていただきますので、ご了承ください。

商品に関する Q&A

お客様サポートセンター

<http://www.doshisha.co.jp/support/faq/appliance.html>



ドウシシャのパーツ購入は

ドウシシャマルシェ

DOSHISHA Marché
ONLINE STORE 公式オンラインストアで

<https://www.doshisha-marche.jp/>

